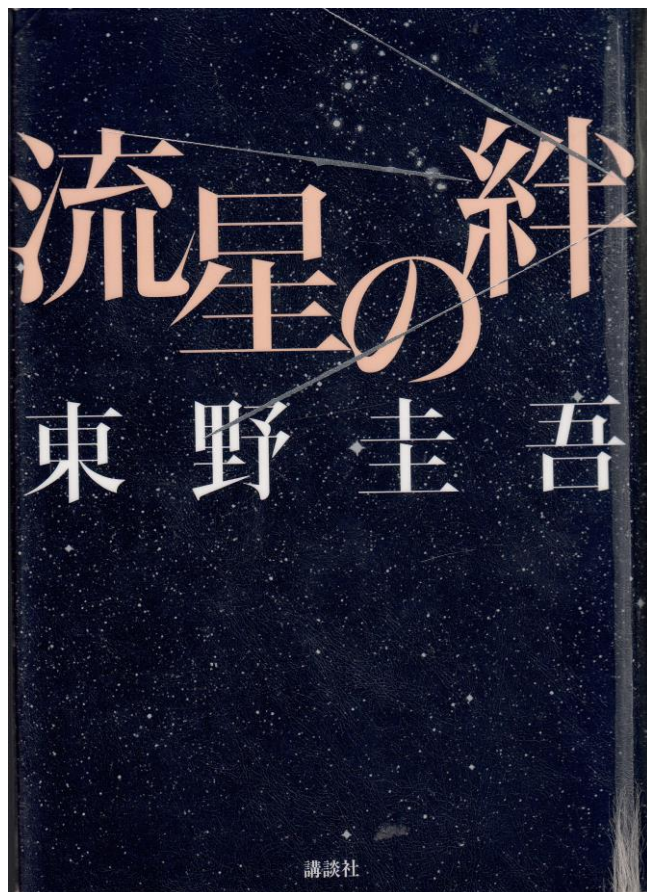


毎月 23 日は市民の読書の日!

美しが丘西地区センター・スタッフのオススメの本を
紹介します。(2月)



東野圭吾 / 『流星の絆』

「流星の絆」

「大人になったら、三人で犯人探して復讐しような」
幼い頃、何者かに両親を殺された洋食店「アリアケ」の三兄妹。
14年後、互いのことだけを信じ、世間を敵視しながら生きる彼らの前に、
犯人を突き止める最初で最後の機会が訪れる。三人で完璧に仕掛け
たはずの復讐計画。その最大の誤算は妹の恋心だった…。
簡素な文体、寸分の無駄も無い構成と人物描写。涙が溢れる衝撃の真相。
ハヤシライスのレシピが鍵を握る内容もミステリーとして十二分に楽しめ、
兄弟愛に感動を覚えます。
読後感も爽やかで、素直に面白いと思える作品です。